

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 07-01-02	事務事業名 外国語版生活情報誌の作成(生活便利帳、くらしの情報)	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
-------------------	-------------------------------------	----------------------------

施策コード 創1-2	施策名 国際化の推進	施策目標 国際交流を促進し市民の国際理解を深めるとともに、外国籍市民も暮らしやすいまちをめざします。
---------------	---------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	事業内容・実施方法等/補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	【外国語版生活便利帳】「西東京市くらしの便利帳」の外国人向け多言語冊子で隔年発行。日英中韓4言語併記。市民の編集会議を経て作成。公共施設所要各所(約145箇所)に配布。【くらしの情報】市報の情報から、在住外国人向けに生活情報を抜粋したA3版両面刷りチラシで毎月1回発行。日英中韓4言語併記。公共施設各所(約97箇所)に配布。 ※06国際化推進事務費 08報償費03外国語版生活便利帳編集員謝金、13委託料06くらしの情報作成委託料、03委託料07外国語版生活便利帳作成委託料	
事業開始時期	17 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
事業費(A)		360	2,031	396	2,312
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0
その他 ()		0	0	0	0
一般財源		360	2,031	396	2,312
所要人員(B)	人	0.15	0.15	0.15	0.15
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,225	1,212	1,212	1,225
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	1,585	3,243	1,608	3,537
単位当たりコスト(E)=(D)/(外国人登録者数(4月1日現在))	千円	1	1	0	1

活動等指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
①外国語版生活便利帳発行部数	実績値 部	0	2,000	0	2,000
②くらしの情報発行部数(年間)	実績値 部	6,000	6,000	6,720	6,720
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
外国語版生活便利帳は隔年発行。くらしの情報については17年度より市民との協働により発行しているが、平成20年度より委託の形態をとっている。配布先である市内の日本語教室が増加したため、平成22年度より発行部数を増刷対応した。					
成果指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
一 外国人登録者数(4月1日現在)	目標値 人	3,200	3,300	3,300	3,300
	実績値 人	3,117	3,260	3,294	3,283
二 市内日本語教室数	目標値 教室	14	14	14	14
	実績値 教室	10	10	12	11
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
外国籍市民にも暮らしやすいまちづくりを目指して多言語情報の提供による支援を行っている。外国人登録者数は増加傾向にあり、人口の1.69%、合併時の1.5倍になっている。日本語教室はすべてボランティアによる運営。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	外国語版生活便利帳の発行には、実際に必要としている市民・外国籍市民向けに平易な日本語への書き換えを行っている市民・掲載言語を母語とする市民に編集委員として参加し、確認してもらっている。くらしの情報の記事選択・編集・印刷は市内国際交流団体に委託し、市民の視点で作成されている。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 多言語情報誌を23市で作成している。かかる費用は0~300万円で西東京市は内容・費用とも中程度。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 外国語版生活便利帳・くらしの情報の内容を市ホームページにも掲載している。

事業コード 07-01-02	事務事業名 外国語版生活情報誌の作成（生活便利帳、くらしの情報）	所管部課 生活文化スポーツ部 文化振興課
-------------------	----------------------------------	-------------------------

施策コード 創1-2	施策名 国際化の推進	施策目標 国際交流を促進し市民の国際理解を深めるとともに、外国籍市民も暮らしやすいまちをめざします。
---------------	---------------	---

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	3	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>日本語を母語としない市民についても、行政サービスを等しく受ける権利があり、そのために多言語で情報を提供することは必要不可欠なサービスである。多言語情報誌の作成には、市民・外国籍当事者が係っており、ニーズに沿った内容が掲載されている。</p> <p>配布場所については、市内の公共施設を中心に市内の多文化ボランティア団体などにも配布しているところであるが、外国人登録窓口と多文化ボランティア団体窓口以外には主要な配布先とはなっておらず、在住外国人の行動範囲及びニーズの把握が困難である。</p> <p>また、在住外国人からの要望についてもモニタリングやアンケートなどの適用などの実現性についても今後の多文化共生センターや日本語教室などの拠点を通じて改善を行っていく必要が生じている。</p>
	事業の必要性	3		
	事業主体の妥当性	3		
B	直接のサービスの相手方	2		
	事業内容等の適切さ	2		
	受益者負担の適切さ	1		
C	市民ニーズの把握	2		

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>市内で暮らしている外国人は、年々増加傾向にあり、様々な行政サービスの紹介と共に、情報を正確に伝えるためにも本事業は外国人にとって必要不可欠なサービスである。外国語版生活便利帳については、約200万円の経費で隔年毎に作成している。今後、継続的に作成するためには、官民共同事業として作成した暮らしの便利帳（秘書広報課発行）を参考にするなど、経費の負担軽減に努める必要がある。また、外国語版生活情報誌の配布方法について、外国語版生活便利帳は市内公共施設約145箇所、くらしの情報は市内公共施設約97箇所配布しており、外国人にとって必要なサービスであるが、本事業の対象者である外国人からの要望等について把握できていない。今後、本事業を効果的に継続していくために、外国人の声を聞くためにアンケート調査を実施する等、事業の見直しを視野に入れた取組みが必要である。</p>
	事業の必要性	2		
	事業主体の妥当性	3		
B	直接のサービスの相手方	2		
	事業内容等の適切さ	1		
	受益者負担の適切さ	1		
C	市民ニーズの把握	1		

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業は、市内で暮らす外国人への行政サービス等の情報伝達に不可欠なものであり、継続して実施すべきものと評価できる。ただし、利用対象者である外国人が実際に求めている情報にマッチした内容となっているかについて、アンケート等の直接的な手法では検証されていないことから、今後そうした検証を行い、必要に応じて内容の見直しを行われたい。</p> <p>また、市民マップやごみカレンダー等の作成方法を参考とし、広告掲載による歳入の確保についても検討されたい。</p>